# 事務事業事後評価シート[平成26年度事業]

## 1. 基本情報

■事業の担当課	財務部財政課			■担当·	係	資産計画係			
■評価事業名称	アセットマネジメント推進事業								
■評価事業コード	020100 - 400 ■会計区分 一般会計								
	■政策	策 06 市民が主役となり企業や行政と協働するまちづくり							
■総合計画での ■位 置 づ け	■基本施策 05 効果的な行政運営と強固な財政基盤の構築								
	■施策	02 財政健全化の推進							
■事業の類型	05 ソフト事業(任意) ■政策・業務区分 政策								
■法令の根拠区分	法令に特に定めのないもの								
■法令等の名称	簡素で効率的な政府を実現するための行政改革の推進に関する法律ほか								
■関連計画の名称	北上市総合計画、都市計画マスタープランほか								
■事 業 の■目的と概要	北上市が保有する公共資産を行政経営にとって最適な状態で保有するため、ファシリティマネジメントの手法を導入・推進し、公共資産の管理(手法)を次のように転換していく足がかりを作る。1. 対症療法的⇒予防保全的 2. 単年度で最小のコスト⇒長期的に最小のコスト 3. 長寿命化の考慮せず⇒長寿命化を実施 4. 突出する財源投入⇒平準化した財源投入 5. 分散(各部署)管理⇒一元(単一部署)管理								

## 2. 細事業の活動実績情報

細事業 細事業コード 名称	事業の対象	平成 26 年度事業計画	平成 26 年度事業量実績
01 アセットマネ ジメント推進 事業	市有施設	○施設カルテの作成	〇施設カルテ(電算システム)の開発の 完了〇建築物維持保全事業に係る各 課ヒアリングと事業選定・予算計上〇劣 化情報を除く施設カルテデータを2箇年 分蓄積

## 3. 投入コスト情報 (単位:千円)

	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	備考
直接事業費	1,008	8	39	5,038	
人 件 費	3,488	3,540	3,435	5,277	
その他(公債費・減価償却費等)					
フルコスト	4,496	3,548	3,474	10,315	

#### 4. 評価指標等の状況

指標 コード	指標名	23年度	24年度	25年度	26年度	指標の説明
01 基礎調	査実施	完了				基本計画策定に必要な基 礎調査の実施
02 基本計	画策定		着手	完了		実施計画の基となる基本計画(方針)の策定
03 最適化	実施計画策定					劣化調査の実施後策定予 定

#### 事務事業事後評価シート[平成26年度事業]

→ (万) ・ (1) ・ (2) ・ (3) ・ (4) ・ (								
04 長寿命化実施計画策定						最適化計画策定後長寿命 化計画を策定予定		
5. 事後評価(「政策」事業類型5・6のみ)								
	達成状況の分	·析			問題点	₹•課題等		
<ul><li>○ A. 順調</li><li>○ B. 概ね順調</li></ul>	ジメントに関す 度に最適化計 化計画の策定 を行い、現況打 たため、実施記	る基本計画に 画の策定、平 予定であった。 巴握のうえ計画	資産(建築物) おいては、平原成27年度に長 成27年度に長が、施設の劣化 が、施設の劣化 で策定する方 ついて当初の予	成26年 寿命 と調査 針とし	補助σ	調査に係る事業費が多額であるが、国等の )見込みも乏しく、全額一般財源での事業 なるため、早期の事業実施が難しい状況。		
□ 1. 直接的な受益者の範囲 ————————————————————————————————————	┌2. 事業原	廃止の影響 −			-3. 国	・県・民間との競合関係の有無 一		
│ ○ 不特定多数に及ぶ	○大き	大きな不利益やリスクが生じる			◉ 類似の事業はない			
● 特定されるが多数に及ぶ	● ある程度の不利益やリスクが生じる			る	○ 類似の事業はあるが競合はない			
○ 特定少数に限定される	○ 不利益やリスクは小さい				○ 類似の事業があり競合する			
			(善需要度(市)	 民意識調	<u></u> 査) –			
○ ニーズが高まっている		│ │				○順位が高い		
<ul><li>● ニーズは変わらない</li></ul>		│ │			● 順位が中程度			
○ ニーズが低下している又は合	致しない	○ 順位が低い				○ 順位が低い		
		」			'			
│ ○ 先進的またはユニークな事業である		● 民間委託等の拡充は難しい			● 今以上の効率化や改善は難しい			
○ 他と同程度の事業である		│ ○ 民間委託等の拡充が十分に可能			におります。			
○ 遅れている事業である		○ 全部委託や実施主体の移行がす			可能			
■今後の方向性								
│ ○ I. 拡充 ○ IV	民間活用・地	品働事業化 記動事業化						
<ul><li>● II. 継続</li><li>V</li></ul>	. 廃止•休止							
○ Ⅲ. 縮小・要改善 ○ Ⅵ	完了							